

きれいな海をいつまでも

海の日清掃

7月15日（月）、海の日に合わせて「くまもと・みんなの川と海づくりデー」が行われました。この活動は熊本県のきれいな川・海をきれいなまま次世代に引き継ごうという取り組みで、県内全域で一斉に清掃活動を行いました。

本町では、海岸沿い中心のごみ拾いに、各地域住民約300人が参加しました。海洋クラブに参加している小・中学生も朝から干拓艇庫に集合し干拓海岸沿いのゴミを拾っていました。汗だくになりながら津奈木町のきれいな海づくりに貢献しました。



海の中のごみまできちんと拾いました

はやく大きくなあれ！！

7月9日（火）、津奈木保育園横の畑にて、津奈木保育園児が、さつまいもの苗植えを行いました。

これは10月に収穫する予定のさつまいもで、例年収穫されたさつまいもは、11月に開かれる「焼き芋大会」で食べられています。この大会は、園児だけでなく近所のおじいちゃんおばあちゃんを保育園に招待して、みんなで楽しめます。

この焼き芋大会を楽しみにしながら、おいしいさつまいもを育てようと「早く大きくなってね」などと声をかけながら優しく植えていました。



揃いのハッピーでいきいき芸芸

いつまでもいきいきと

第17回いきいき大会開催

6月28日（金）、改善センターにおいて津奈木町老人クラブ連合会による「いきいき大会」が開催されました。

この大会は、高齢者が健康・友愛・奉仕の精神を持ち、自らの生活を楽しく、豊かにしようと開催されたものです。

参加者は劇や踊りなど、各地区ごとに工夫を凝らした芸芸を披露しました。今年で17回目となったこの大会は約370人もの人が集まりました。会場は笑いと活気に包まれ、津奈木町の高齢者の元気を感ずることができた大会でした。

さつまいもの苗植え実施



晴天の下、たくさんの苗を植えました

たのしい劇に夢中



夢中になって劇を見ていました

自分の命は自分で守る！

津奈木幼稚園交通安全教室開催

6月24日（月）、津奈木幼稚園で園児を対象にした交通安全教室が行われました。これは、園児たちに交通事故の怖さなどを知ってもらい、交通安全に対して関心を持ってもらおうと開かれました。

当日は、津奈木駐在所の梅本さんにより横断歩道の渡り方などの実技演習があり、園児たちは手を上に挙げながら、大きな声で「右よし、左よし、右よし渡ってよし！」と号令をかけながら元気良く渡っていました。最後はパトカーに乗せてもらい、園児たちは初めて乗るパトカーに興奮していました。



手をあげながら堂々と横断する園児

人形劇「シンデレラ」開催

7月8日（月）、改善センターにおいて町内の保育園、幼稚園を対象に人形劇が開催されました。

人形劇では「シンデレラ」が行われ、劇を見ていた園児たちは、シンデレラのストーリーが進むにつれ、「シンデレラがかわいそう」などと声を上げており、劇に夢中になっていました。

当日は津南保育園、津奈木幼稚園の園児33人が見に来ており、劇が終わるとみんな大きな声で「楽しかった!」と喜んでいました。最後には人形と園児たちで写真撮影を行い、とても嬉しそうでした。



町代表の3人が決まりました

素晴らしい表現力で観客を魅了

町童話発表会開催

7月22日（月）、文化センターにおいて、町内小学校2校からの各学年代表児童18名による町童話発表会が行われました。

参加した児童たちは、とても緊張した様子でしたが、素晴らしい表現力で観客を魅了していました。この発表会で選ばれた3人は8月6日（火）に行われる水俣・芦北大会に津奈木町代表として出場します。

【町代表児童】

▽津小2年 林田 真帆（写真左）
▽津小3年 前田 理玖（写真中央）
▽津小6年 林田 美里（写真右）